

HEALTH CARE

The Newsletter of the Japan Health Care Dental Association

vol.11 no.1

(年間6回刊行・通巻060号)



日本ヘルスケア歯科研究会

事務局 東京都文京区関口 1-45-15-104

☎ 03-5227-3716

Fax. 03-3260-4906

URL <http://www.healthcare.gr.jp>

E-mail : center@healthcare.gr.jp

編集代表 杉山精一

編集制作 有限会社 秋 編集事務所

| | |
|--------------------------------------|--------------------------------|
| 巻頭 ヘルスケア診療所づくりミーティング . p.1 | コアメンバー who's who p.7 |
| Do プロジェクト 2008 年度 調査 1 p.3 | 禁煙支援部会発足 p.8 |
| Do プロジェクト調査 4 中間報告 p.4 | 歯科衛生士育成プログラム募集 p.8 |
| ICDAS って知っていますか? p.5 | コアメンバー会議報告 p.10 |
| 認証診療所の更新について p.6 | 試用版ウィステリア/禁煙支援リーフ案内 . . . p.13 |
| 設立満 10 周年記念会員証 p.6 | フォーラム p.14 |
| コラム 3 PECO p.7 | ワンデーセミナー大阪/福岡案内 p.16 |

ヘルスケアミーティング 2008

ヘルスケア診療所づくりミーティング

河野正清 (コアメンバー)

| | | |
|--------|-----------------|----------|
| 研究会入会金 | 歯科医師 | 5,000 円 |
| | その他 | 3,000 円 |
| 研究会年会費 | 歯科医師 | 12,000 円 |
| | その他 | 6,000 円 |
| 郵便振替口座 | 00190-7-407895 | |
| 口座名義 | 日本ヘルスケア歯科研究会 | |
| 銀行振込口座 | 三菱東京 UFJ 江戸川橋支店 | |
| | 普 0931013 | |
| 口座名義 | 日本ヘルスケア歯科研究会 | |

ヘルスケア診療所を増やそう!!

日本ヘルスケア歯科研究会が発足して 10 年になります。最初の 6 年くらいは、ヘルスケア型の診療とはどんなものか、について学んだり、実際にヘルスケア型の診療を行っていくにあたり必要な知識や技術を学んだりしてきました。それに続いて、ここ 3 年くらいは、ヘルスケア型診療を行っていくと、通っている患者さんに、どのくらいの成果が出てくるのか、について調査してきました。ヘルスケア型診療所のコンセプト、必要な知識、技術、そしてその成果については、十分に明らかになってきました。自分の診療所をヘルスケア型診療所にしようと考えれば、コンセプト、知識、技術を取り入れて、次々にヘルスケア型の診療所が誕生するに違いありません。

ところが、現実には、疾患を未然に防ぐことを目的に定期管理をベースに運営する診療所は期待したほどには増えていません。数多くの国民が、「生涯にわたり健康な口腔を維持出来る」ためには、受け皿となるヘルスケア型診療所が、もっともっと増えていく必要があります。

そこでヘルスケアミーティング 2008 は、「ヘルスケア診療所を増やそう」を目標に、ヘルスケア診療所づくりミーティングを企画しました。

何故、ヘルスケア型の診療が広がらないのか?

「生涯にわたり健康な口腔を維持できる」診療所、というヘルスケア型診療所のコンセプト、そしてヘルスケア型診療所に通い続けた患者さんから示される成果について、疑問を挟んだり、異議を唱える人は、今ではほとんどいないと考えられます。にもかかわらず、ヘルスケア型の診療所が増えない理由は、いったい何でしょうか。実際にヘルスケア型診療所づくりを行っていくにあたり、様々なハードルが存在し、そのハードルをひとつひとつ超えていくのに、大きなエネルギーやいろいろなノウハウが必要で、ヘルスケア型の診療所になることが出来ないからではないか、と考えました。そこで、今年のヘルスケア診療所づくりミーティングでは、具体的に、一つひとつのハードルを、どうやって乗り越えていくのか、人材の確保、育成はどうすればいいのか、経済的裏付けはどうするのか、等々について、ヘルスケア型診療所の構築に成功している診療所のみならず、今まさにヘルスケア型の診療所づくりに取り組んでいる診療所にも、体験例を発表してもらい、いろいろ

重要なお案内

● 2008 年最初のニュースレターをお届けします。

1. 2008 年度正会員ステッカー
2008 年度会費入金済みの方全員。
2. 正会員歯科衛生士銀バッジ
3 年以上継続して正会員登録をされている歯科衛生士の方。
3. 満 10 年記念会員証
1998 年入会会員にお送りしています。
4. 2008 年度会費払込み用紙
2008 年度会費未納の方に同封しておりますので、早めにお手続きください。
5. 歯科衛生士育成プログラムパンフレット
6. ワンデーセミナーパンフレット
開催地近郊の方。

催しものご案内

- ① ワンデーセミナー大阪
日時：2008 年 6 月 15 日 (日)
会場：千里ライフサイエンスセンター (豊中市)
- ② ワンデーセミナー福岡
日時：2008 年 6 月 29 日 (日)
会場：福岡商工会議所会議室 (福岡市)
- ③ 第 6 回認証ミーティング
第 4 回オピニオンメンバー会議
日時：2008 年 7 月 13 日 (日)
会場：東京歯科大学 水道橋血脇記念ホール・会議室
- ④ 歯科衛生士育成検定コース
日時：2008 年 10 月 12・13 日
会場：新東京歯科衛生士学校
- ⑤ 歯科衛生士育成基礎コース
日時：2008 年 11 月 2・3 日
会場：新東京歯科衛生士学校

な角度から、ヘルスケア型診療所づくりに役立つ情報を学べるようにしました。

仲間づくり

もうひとつ、ヘルスケア診療所づくりの大きな力となるのが、仲間づくりです。一人で、悶々と苦勞するのではなく、共にヘルスケア型診療所づくりを目指す仲間と共に、学び合い、励まし合いながら、進んでいくことも、途中でくじけないための秘訣になります。現在、「北海道予防歯科臨床懇話会」「東京ヘルスケアグループ」「関西ヘルスケア歯科談話会」「中国・四国ヘルスケア」などのグループがヘルスケア型の診療所づくりを目指して活動しています。これらのグループの活動内容を紹介して、グループへの参加のきっかけを作ったり、新しい地域でのヘルスケアグループの設立のきっかけを作ったりしたいと企画しています。

スタッフと共に学ぶ

ヘルスケア型の診療所づくりにおいて、スタッフの存在は不可欠です。歯科医師のみでなく、歯科衛生士、歯科技工士、歯科助手、受付、その他のフタッフ全員が、診療所全体として、ヘルスケア型診療所のコンセプト、必要な知識、技術、そ

してその成果について、十分に理解し習得していく必要があります。そのためには、様々な事柄を、スタッフと共に学ぶという姿勢が必要となります。ヘルスケアミーティング 2008 では、スタッフ向けプログラムを充実させて、新人から中堅、ベテランのスタッフまで、それぞれが実りある成果を得られるようにします。

みんなで参加しよう！！

ヘルスケアミーティング 2008「ヘルスケア型診療所づくりミーティング」は、こんなコンセプトのミーティングです。ここ数年、ヘルスケアミーティングの参加者が減少してきています。研究会の外部からは、衰退の一途、などと噂されています。本当にそうなんですか？ それでいいんでしょうか？

会員の皆さんに提案があります。ヘルスケアミーティング 2008 には、ぜひ診療所のスタッフを全員引き連れて参加しましょう。そして、参加者全員が、ヘルスケアミーティングで勇気と元気を受け取り、明日からの診療に役立てましょう。ヘルスケアミーティング 2008 が大きく盛り上がることで、日本ヘルスケア歯科研究会が、元気なことを示しましょう。



2008年秋 ヘルスケアミーティング 2008

2008年11月23(日・祝)・24日(振替休日)

会場：川口市民ホール フレンディア (<http://www.friendia.jp/index.html>)

東京駅から30分(京浜東北線)、川口駅前の驚くほどアクセスの良い会場！

ヘルスケアミーティングのプランニングプロジェクトチーム(責任者・河野正清)では、ヘルスケア型診療を「知っているけど、できない」現状にフォーカスをあてて、様々なアイデアを出し合っています。

定期管理・予防ケアをベースにしたヘルスケア型診療所づくりに実際に踏み出すための／踏み出した人たちの、スタッフ／歯科医師、それぞれに応じた魅力的なプログラムを検討中です。議論の輪にご参加いただける方は研究会事務局 <center@healthcare.gr.jp> まで、ご連絡ください。

これまでに出ているアイデア

ヘルスケア型歯科診療のベーシックな話

メンテナンスの考え方(患者負担の問題)

歯科衛生士の採用術

歯科衛生士の仕事と子育ての両立

新人スタッフ向けのペリオドントロジー&カリオロジー

受付、助手、新人対象のスタッフミーティング

小規模および中規模のヘルスケア診療所づくりの実践報告

口腔内写真撮影や歯周組織検査

シャープニングのワンポイントレッスンコーナー

口腔内写真でどんなふうに臨床が変わるかの講演

ヘルスケア型診療所に「人が集まる仕組み」をディスカッションするシンポジウム

など

Do プロジェクト (2008年度)

2007年初診患者実態調査を受付開始します！

藤木省三 (コアメンバー)

2006年から始まった初診患者実態調査も今年で3年目になりました。この調査からは、私たちの診療室に来院される患者さんの平均的なう蝕や歯周病に関する現状を把握できる貴重な資料が得られます。昨年の調査からは、喫煙本数が多くなるほど中等度以上の歯周炎に罹患するリスクが高くなることが示唆されました。

日本ヘルスケア歯科研究会はこのようなデータを毎年出すことができる日本でも数少ない団体であり、この調査に参加できることを私は誇りに思っています。

今年からは、パノラマレントゲンの精度が高まっていることを踏まえて歯周病の進行度の測定にパノラマレントゲンも使用可能にしました。診療室で使用されているデータ管理ソフトに関しては、ウイステリア、デンタルXの他にデネットシステムも使用可能になりました(注:デネットシステムを使用されている会員はアップデートが必要ですので、デネットシステムに

連絡をお願いします。またライブドアデンタル利用者は、事前に事務局までお問い合わせください)。

調査と聞けば難しいと思われるかもしれませんが、毎日入力しているデータを見直すよい機会になると思います。私の場合でも、この調査の準備をすることでデータの入力漏れを発見することができ、毎年のデータチェックの機会にしています。

作業は、毎日入力したデータを提出用のテンプレートにコピーするだけです。様々な状況で初診患者が来院しますので、データが一部欠けていることもあります。全てのデータがそろっている必要はありませんので、みなさん積極的に参加してください。また、患者の個人名は提出データとしてコピーせず、歯科医院名は事務局で匿名化されますので、患者の個人情報などが漏れるおそれは一切ありません。昨年は27診療所でしたが、今年はいっとも多く診療所の参加を期待しています。

調査 1

初診患者実態調査 (2007年初診患者についての実態調査)

【調査の目的】

- 1) 日本ヘルスケア歯科研究会の会員診療所の協力により調査を行ない、日本における歯科疾患の状況を把握することを助ける資料とし、今後の歯科医療環境の改善に役立てる。
- 2) 歯科医院に来院する初診患者の状況を把握して、診療室における診療システムの改善に役立てる。

【調査参加資格】

- 1) 日本ヘルスケア歯科研究会会員の診療所
- 2) 初診患者について以下の資料があること
5歳から20歳: DMFT
20歳以上: DMFT, 残存歯数, 歯周病進行度(デンタルレントゲンあるいは計測可能なパノラマレントゲン), 喫煙経験。
但し、初診患者全員について、すべての項目のデータが揃っていかなくてもかまいません。例えば1日しか来院がなくて、残存歯数のデータしかない場合もあるということです。
- 3) 資料をデジタルデータで提出(マニュアルがありますので難しい作業はありません)。

【調査対象患者】

2007年1月1日から2007年12月31日に来院した初診(診療室に初めて来院)患者全員

【資料提出期限】

2008年8月31日

【参加申込】

2008年5月31日までに事務局

【その他】

調査医院名は事務局で匿名化されて集計します。
結果は、ニュースレターあるいは会誌にて公表します。
昨年は27診療所10,555名の初診患者データが集計されました。

調査 4

定期的なメンテナンスと口腔関連 QOL の関係についての研究

【中間報告】

口腔内の状態がどのように日常生活の質を左右するのか？ この興味深い問題に Do プロジェクトの一環として着手してから2年目。昨年に引き続き今年もアンケート調査を実施しています。

調査状況（2008年2月21日現在）

| | |
|---------|------------------------------------|
| 参加診療所数： | 25 診療所 |
| 対象者総数： | 3,299 名 |
| 回答総数： | 2,275 名（来院回答数：1,911 名 郵送回答数：364 通） |
| 回収率： | 69 % |

今年は、調査期間中（2007年9月1日～12月8日）に来院されなかった調査対象者には郵送で回答を求めました。

| | |
|---------|---------------------------|
| 未来院対象者： | 1,167 名（うち転居などで所在不明 91 名） |
| 郵送回答数： | 364 通（回収率 31 %） |

回収率を高めるため回答いただいた方の中から抽選で、3名に JTB ギフト券 1 万円分をお送りいたします。

当選者 おめでとうございます！（発送は3月3日の予定）

| | |
|---------|---------|
| まさき歯科医院 | 男性の患者さん |
| 征矢歯科医院 | 女性の患者さん |
| 菊地歯科 | 女性の患者さん |

みなさまのおかげをもちまして貴重なデータが刻々と蓄積されてきています。ご協力、ありがとうございました！



郵送で回答のあったアンケートの山

健康を維持することの価値を明らかにするために…

すでに1年目の調査でも、歯の数とからだの健康度の実感との間に深い関係があることが分かりました。また1カ所ではか噛めなくなると、途端に健康実感が急落する事実も出てきました。また、抑うつ傾向がお口の健康状態と深くかかわることも明らかになっています。歯科医療は、その結果がハッキリと目に見えるだけに、歯科医療の専門家は歯科医療の効果を評価することを忘れてきました。それが今、医療政策や診療報酬の政策判断において大きな遅れを生んでいます。とくに病気を治すのではなく、健康な状態を維持することの価値を社会が共有するためには、あまりにもデータが不足しています。

これが、調査4すなわち定期管理患者さんの QOL 調査に着手した動機です。

□患者さんからもらった確かな情報（エビデンス）を患者さんにフィードバックするためのカラーリーフレット **POEM** をご利用ください。知識欲のある患者さんには効果的なツールになるでしょう。

no.1 「治療のために歯科医院に通うのじゃ損！」

no.2 「お口の中の健康が、生活のクオリティを高める」

100部 2,000円、500部 8,000円（各送料800円） お申し込みは事務局まで

ICDAS* って知っていますか？

杉山精一（コアメンバー）

CO（要観察歯；Caries Observation）が学校歯科保健に導入されてから10年以上経過し、初期う蝕の表現として広く使われるようになりましたが、これは日本独自の概念です。

<http://www.nichigakushi.or.jp/faq2.html#Q05>

Cariology の進歩により、う窩が出来てからう蝕とした時代はすでに過去のものとなり、教育、研究、臨床の場で、初期う蝕に注目し、初期う蝕の状態を診断するために ICDAS が登場しました。しかし、この ICDAS は日本では残念ながら、まだほとんど知られていません。

そこで、研究会では、ICDAS の診断を学び、実際に臨床で使えるかどうかを調べるためのプロジェクトを立ち上げました。まず、ICDAS で提唱しているう蝕病変コードにもとづい

た初期う蝕を写真に撮影して、自分の判断が ICDAS 提唱者の基準と合っているかどうかなどの検証作業を始めます。最終的には、初期う蝕について患者さんの関心を高め、健康な状態を維持するケアの大切さに気づいていただくための、一般向けの解説資料を作成したいと考えています。

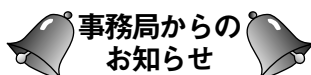
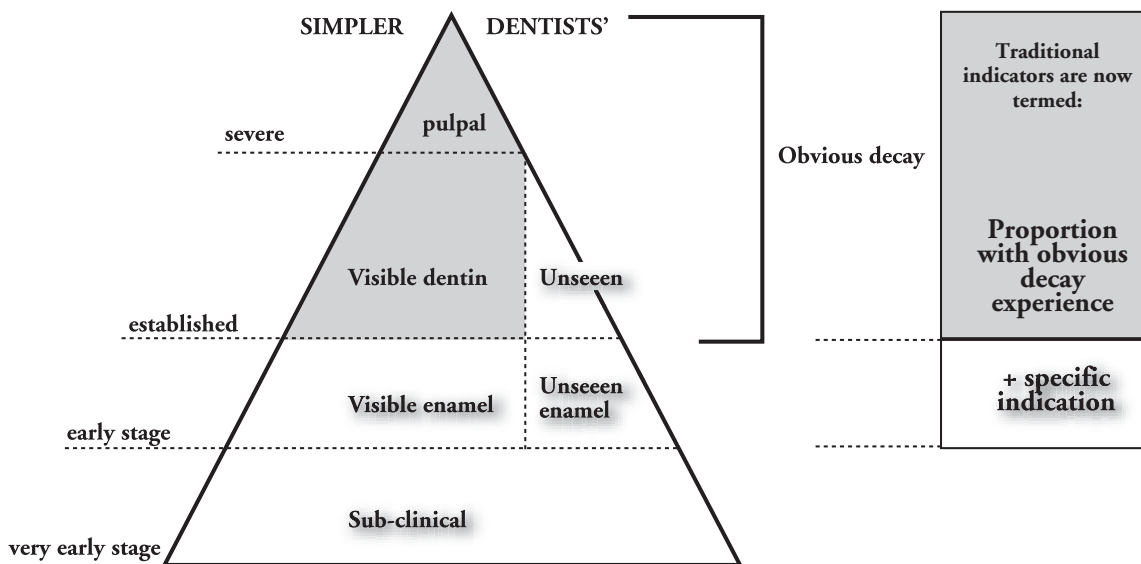
豊島義博先生の協力で、ICDAS 提唱者のグループ (Nigel B. Pitts; 英・Dundee 大学教授や Amid Ismail; 米・Michigan 大学教授) にエナメル初期病変の写真を送って臨床診断の疑問を問い合わせながら作業を進めます。このプロジェクトに興味のある方は、議論の輪に参加していただくため、メーリングリストに登録しますので、お早めに事務局までご連絡下さい。

*ICDAS International Caries Detection & Assessment System (アイシーダスと呼んでいます)

詳しくは ICDAS のホームページから ICDAS の考え方や臨床診断のマニュアルをダウンロードできます。

<http://www.icdas.org/>

従来のう蝕用語と今日のカリオロジーのエビデンスを反映した新しい概念との関係 [Pitts, 2004].



会員用ホームページ〈ウイステリア Q&A〉に下記の情報を追加しました。ご確認ください。

バグ：ウイステリア Pro3.1.1

〈歯周病〉画面から〈抜歯入力〉→〈処置入力〉と移動し、[戻る] ボタンをクリックすると

〈う蝕〉画面に戻ってしまう。〈処置入力〉→〈抜歯入力〉移動も同様。

→修正方法を〈ウイステリア Q&A〉に追加しました。ご確認ください。



認証診療所の更新について

認証診療所にも賞味期限があります

藤木省三（コアメンバー）

「健康を守り育てる歯科診療所」の認証は、細則の〈4〉に「更新」を定めています。食品に賞味期限があるように、免許や認証も、“賞味期限”を守って初めて信用されます。従来、更新の条件を「診療所概況申告」と掲げ「データ提出」と謳いながら、システムティックに更新をすることができていませんでした。

が仕組みとして定着したことから、調査1〈初診患者データ〉の提出をもって更新条件とすることになりました。

なお、認証診療所で調査1データの提出がない場合は、ホームページ認証診療所一覧に未更新マークが表示され、2年間調査1データの提出がない場合は認証の資格を喪失することになります。

今回、Do プロジェクトの調査1〈初診患者データ〉の提出

【対象】

ヘルスケア認証診療所（「健康を守り育てる歯科診療所」）

【認証更新要件】

調査1データの提出（対象データ：2007年1年間の初診患者）

【提出締切】

2008年**3月31日**

※2年間更新がない場合、認証を取り消します。それまでの2年間はホームページ上に未更新マークを付けることといたします。

祝 設立満10周年「記念会員之証」

日本ヘルスケア歯科研究会では、設立満10周年を記念して、満10年を超えた初年度会員（1998年度入会）に、「記念会員之証」を交付するとともに、後進に贈るメッセージを募集いたします。

1998年度の入会者は、1,118人（歯科医師正会員943人，その他正会員175人）。現在も継続して会員になっている方*は、446人（歯科医師正会員400人，その他正会員46人）。実に現会員の1/3は創立時からの会員なのです。本会では、2003年3月以降の会員からカラー印刷の会員証を交付していますので、初期の会員はきれいな会員証をもっていません。そこで、満10年を超えたことを記念して、本会設立の意義を伝える朝日新聞社説を印刷した「記念会員之証」を交付することになり、このニュースレターに同封いたしました。

また、予防と定期管理をベースにした歯科診療のパイオニアのお一人として、その課題と可能性についてメッセージをいただきたいと考えています。是非、メッセージをお寄せください。次号ニュースレターに掲載させていただきます。



本会設立の意義を伝える朝日新聞社説を印刷した「記念会員之証」を満10年を超えた会員にお送りしました。

* 2007年度会費入金済の方

コラム 3



齊藤 仁 (コアメンバー・札幌市開業)

Step ② どんな条件で得られるどんな情報が欲しいのか
明示する

前回まとめた「知りたいこと」に優先順位をつけて、自分が一番知りたいことは何かと考えてもう少し項目を絞ってみると、

1. 手用ブラシで毎日きちんと歯磨きしない子が音波ブラシに替えたら、ちゃんと磨くようになるか?
2. 手用ブラシで仕上げ磨きを毎日きちんとできていない親が、音波ブラシに替えたらちゃんと仕上げができるようになるのか?
3. 音波ブラシに替えると手用の時より、メンテナンス(2~3ヵ月間隔)に来た時にプラークの付着は少ないのか?

の三つになりました、
問題点を絞り込んだら今度はそれを分解して明示する作業を行います。

EBMの世界でPECOと呼ばれるステップです。

PECOとは、

P=Patient どんな患者(対象者)に対して

E=Exposure 何をしたときに

C=Comparison 何をしたときに比べて

O=Outcome どんな結果が期待できるか

と、具体的な臨床の状態を想像して、問題点を明示する手法です。

疑問1についてPECOを作ってみました。

- P : 就寝前に毎日歯磨きをしない子供に
- E : 音波ブラシを使用させると
- C : 手用ブラシを使用していた時と比べて
- O : 磨かないで寝てしまう日が減るか?

こんな具合です。でも「毎日歯磨きをしない子供」といっても、2歳の子供と10歳の子供では意味合いが違ってきます。今回はこのあたりをもう少し具体化させてみましょう。



==== コアメンバー-Who's Who =====



田中正大 (埼玉県川口市)

この度コアメンバーになりました田中です。よろしくお願いします。

1964年生まれ。1990年東北大学歯学部卒業。卒業後開業医勤務を経て1994年に埼玉県川口市で開業しました。1998年のヘルスケア歯科研究会発足時からの会員で、以後10年間にわたって少しずつヘルスケア型歯科診療を実現すべく自分なりに努力し

続けてきました。2004年に認証診療所となりましたが、実情は三步進んで二歩下がる、七転び八起きのような日々で、思い描く臨床にはほど遠く、悩みが見つかることはありません。

ヘルスケア型歯科診療の実現に大切なことのひとつは「志を同じくする仲間」ではないかと思っています。そのような仲間作りができるような会であって欲しいと思いますし、そのお手伝いが少しでもできればと考えております。



歯科医院の将来は?

成田信一 (東京都世田谷区)

2006年4月の認証を受け、コアメンバーとして会の運営にあたらせて頂いています。昭和40年生まれ、平成3年東京医科歯科大学歯学部を卒業後、同大学第1矯正科に入局し、大学院を経て、平成11年に東京の自由が丘で矯正専門の医院を開業しました。大学病院ではTBIやフッ素などについては予防歯科へ依頼

していましたが、開業してみると、予防に力を入れている医院は近くには見当たらず、むしろ歯予防に自院で取り組むことを決意し、2001年にヘルスケア歯科研究会に入会しました。健康を害した経験のない人は健康を維持することを目標にすることはできません。健康な人に対して歯科医院がどんな価値を提供できるかあるいはその価値を社会に訴えていく方法を模索していきたいと考えています。





禁煙支援部会発足のお知らせとお誘い

高木景子（神戸市開業）

このたび、禁煙支援部会が発足し、お世話係をさせていただくことになりました高木です。口腔の健康を守るには禁煙支援も重要なポイントのひとつですが、患者さんの認知度はまだまだ低く、取り組んでいる歯科医院も少ないのが現実です。

禁煙支援部会は、禁煙が口腔内に与える

よい影響を広く知らせ、禁煙支援を実施する診療所を増やし、各診療所での禁煙支援がスムーズに効果的にすすめられるよう、活動していきたいと考えています。

日本禁煙科学会（<http://www.jascs.jp/>）の第2回学術総会（平成19年12月）にて歯科分科会発足が決定し、日本ヘルスケア歯科研究会として関わっていくこととなりました。平成20年11月15、16日の第3回学術総会で、研究会としての取り組

み、会員診療所での取り組みなどについて報告できればと考えています。

歩き始めたばかりの禁煙支援部会ですが、一緒に歩いてみませんか？

禁煙支援の経験がない方も大歓迎ですし、職種は問いません。お問い合わせお申し込みは事務局まで。

多数の方のご参加をお待ちしております。



第3期生(2008年度)募集のご案内

2008年度の歯科衛生士育成プログラムの受付を開始いたします。昨年度と同様に充実した内容を予定しておりますので、奮ってご参加ください。なお、予防歯科の概念を診療所全体でご理解していただくために、トップである院長には検定コースにオブザーバーとして参加していただくことを求めています。歯科衛生士の能力を活かすもダメにするのも院長次第という一面があるからです。

受講ご希望の方は、事務局までファックスにてお申し込みください。会員ホームページ、携帯サイトからも申し込み可能です。

育成基礎コース

日程： 1 / 2日目 2008年 11月 2日(日), 3日(祝)
 3 / 4日目 2009年 1月 11日(日), 12日(祝)
 5 / 6日目 2009年 3月 20日(祝), 21日(土)
 受講費： 130,000円 / 歯科衛生士1名
 会場： 新東京歯科衛生士学校 東京都品川区南大井 4-20-2
 募集定員： 30名(先着順)

検定コース

日程： 2008年 10月 12日(日), 13日(祝)
 受講費： 30,000円 / 歯科衛生士1名
 院長オブザーバー参加 10,000円
 会場： 新東京歯科衛生士学校

※会場費などが当初予算を大きく上回った関係から、やむなく受講費を改訂いたします。ご了承ください。

受講申込 Fax. 03-3260-4906

該当する□にチェックしてください

(news11-1)

| | | | | |
|----------|--------|--|------|---|
| 勤務先・診療所名 | 院長名 | <input type="checkbox"/> オブザーバー参加・ <input type="checkbox"/> 翌年希望 | | |
| 氏名 | 会員 No. | <input type="checkbox"/> 基礎コース <input type="checkbox"/> 検定コース | 経験年数 | 年 |
| 氏名 | 会員 No. | <input type="checkbox"/> 基礎コース <input type="checkbox"/> 検定コース | 経験年数 | 年 |
| 住所 〒 | | 電話番号 | - | - |
| | | FAX番号 | - | - |



本会催しもの 案内

第6回「健康を守り育てる診療所」認証ミーティング

日時：2008年7月13日(日)午後2:00～*

会場：東京歯科大学 水道橋血協記念ホール(東京・千代田区)

毎年、夏に1回**開催することになりました。2008年は上記日程です。患者さんによる診療所評価のアンケート調査などに2ヵ月程要しますので、遅くとも3ヵ月前のお申し込みが必要です。申込書類は事務局までお問い合わせください。なお、一般聴講も受付ます。

一般聴講料：2,000円(当日受付有)

**申請者多数の場合は、複数回開催

申し込み締切：4月14日

認証診療所は、ホームページの診療所検索ではっきりとわかるかたちになっています。また認証の更新については、Doプロジェクト調査1(初診患者データ)へのデータ提出を条件とし、2年以上にわたって初診患者データの提出がない場合には認証の資格を喪失することになります(6ページ参照)。

*同日午前にはオピニオンメンバー会議開催予定

午前10時～午後12時30分(東京歯科大学水道橋校舎 会議室)

その他催しもの 案内

札幌ヘルスケアグループ主催 幕内秀夫先生講演会 「歯科医院における食事指導を考える」

歯科診療において、虫歯・歯周病の予防を考えた時、食生活は切り離せない問題です。

しかし、アドバイスする側である歯科医師、歯科衛生士自身の食生活はどうなっているのでしょうか。患者さんに適切なアドバイスをし、虫歯・歯周病の予防を効果的に行うために、また私たち自身の健康のために、「食」について考えてみませんか。

日時：2008年3月16日(日)午前10:00～午後12:30

場所：しんきんけんぽ会館 大会議室

札幌市北区北9条西3丁目 Tel. 011-737-6741

地下鉄南北線北12条駅下車、徒歩5分

JR札幌駅北口から徒歩5分

定員：100名(対象：歯科医師、歯科衛生士、歯科助手、栄養士、その他)

講師：幕内秀夫先生(管理栄養士 フード&ヘルス研究所代表。「粗食のすすめ」「工藤公康 粗食は最強の体をつくる」ほか、著書多数)

参加費：3,000円

申込方法：参加者氏名をご記入のうえFAXまたはE-mailにてお申し込みください。

申込み・問い合わせ：さいとう歯科室 斉藤 仁

FAX. 011-837-5335 E-mail hito-4@mse.biglobe.ne.jp

参加費の振り込みをもちまして正式な申し込みとさせていただきます。下記の振込先にお振り込み願います。(恐れ入りますが、振込手数料は各自ご負担ください。)

振込先：北洋銀行 平岸中央支店 普) 3864640

口座名義：札幌ヘルスケアグループ

コアメンバー会議 予定

4月のコアメンバー会議

日時：2008年4月20日(日)午前10時～午後4時
会場：都内

※出版社との打合せがありますので、傍聴参加は事前申し込み者に限ります。

6月のコアメンバー会議

日時：2008年6月1日(日)午前10時～午後4時
会場：東京八重洲地下街・八重洲倶楽部の予定(傍聴可)

日本ヘルスケア歯科研究会コアメンバー会議

コアメンバー会議報告 16

開催日：2007年12月16日（日）午前10時～午後4時半

会場：八重洲倶楽部会議室

出席者：足本 敦，河野正清，斉藤 仁，杉山精一，藤木省三，

事務局：秋元秀俊

【報告事項】

歯科衛生士育成プログラム

会場費負担の増大，台風による返金で大幅赤字を計上。

収支均衡のための受講料改定：基礎コース13万円，検定コース3万円

認定衛生士の更新については，歯科衛生士育成コース手伝いなど事業への参加と提出物で検討。

DOプロジェクト

調査1は昨年比調査診療所1減，総数10,000超。報告は会誌に掲載。2008年度は2月のニュースレターで案内。ウイステリアのほか，デネットシステム，デンタルXでも参加可能。

【協議事項】

1 財政問題

会計の収支が，非常に厳しい。個々の事業で赤を出せないため，歯科衛生士育成プログラムの受講料値上げ。2008年ヘルスケアミーティングの会場費を圧縮。会員数が減っても事務局経費，ニュースレターも会誌の費用も減らない。

2 研究会の運営方法

この会がどこへ向かっていくのか，という不安が会員のなかにある。「一本の歯を大事に」はいいが，手をあげすぎて，非常に分かりにくくなった。「一本の歯を大事に」がテーマなら，では接着も？ となる。するとこの会が何をやるのかが，ぼやけてくる。

来院患者に検査をして，いかに健全な歯を永くもたせるか，その定期管理の仕組みづくりを具体的に示していくことが重要だ。研究会の守備範囲を明確にすべきだ。

ロードマップに沿って考えるべきだ。カリオロジーもペリオドントロジーも他のグループでできる。予防の知識も広まっている。では，やれる医院，認証医院は増えているか？（答えは否だ）知識でなく実践を促すことが研究会の使命。知っていることが実践できるようにすることが，まず一歩だ。実践と医院変革。

ヘルスケアミーティング2008について

ヘルスケアミーティングでは，（この会の）行く道の先はこれだと打ち出す。認証を目指す診療所をつくる目的性をもって企画する

全国の会で，グループワークに触れてもらい，それを地域で活動する参考にしてもらう。

秋のヘルスケアミーティング企画担当：河野さん

テーマ：「ヘルスケア型診療所づくり」

キャッチフレーズ：「知っているのに，なぜ出来ない」など。

会場のフレンディアは，川口駅前の快適な施設。東京駅から30分の好立地。

3 地方会について

地方会：「2人集まって地方会」には肯定的な意見が出た。北海道，関西，中四国，東京以外に地方会はないので地道な活動で広げたい。

4 ヘルスケアミーティングの懇親の場の設定

会員は横の結びつきを求めている。懇親会では地域ごとにテーブルを設定する。懇親の場を2日目に設けるなど工夫が必要。

5 運営に関与するコアメンバー

認証メンバーからコアメンバーとして，若干名を追加

6 NICE, SIGN, コクラン翻訳

他のグループと協力してすすめる。

7 禁煙支援部会 発足

2008年禁煙科学会（11月15-16日）での発表を目標にしたい。ニュースレターで呼びかけ，グループを募って活動する。

8 歯科内科学の○先生の話をお聴くことについて

○先生については新しい考え方なので興味深いが，企業が巨大な予算を組んでいる点が気になり。

9 ICDAS

豊島義博先生をコア会議に招聘

テーマ：初期カリエスの指標ICDASについて

東京八重洲ホールにて2月17日午後2時～4時。

10 認証ミーティング

年1回開催を決めてアナウンスする。

7月13日に午前中はオピニオンメンバー会議。午後2時から認証ミーティングを開催。

会場：東京歯科大学 水道橋会議室および血脇記念ホール。

申請締め切：4月14日 従来どおり外部審査依頼

11 認証更新要件

調査1データの提出

対象データ：2007年1年分の初診患者

提出期間：2008年3月31日

※2年間更新がないと認証を取り消す。それまでの2年間は未更新マークを付ける。

12 ワンデーセミナー決定

6月15日(大阪)

会場：千里ライフサイエンスホール

講師：足本 敦, 杉山精一

6月29日(福岡)

会場：福岡商工会議所会議室 505

講師：藤木省三, 斉藤 仁

参加費(共通)：

会員歯科医師 10,000円 スタッフ 4,000円

非会員歯科医師 12,000円 非会員スタッフ 4,000円

13 会誌

調査事業で1編(禁煙と歯周病) 杉山

月星光博先生の講演 など

14 ブログ

会員の仲間意識をつくるためのブログを提案。

15 広報

内部広報：コア会議での決定事業と協議事項を毎回ニュースレターに公開。

体外広報：セカンドステージ以降のヘルスケアを紹介、商業雑誌連載が望ましい。計画的にプランニングする。

**コアメンバー会議報告 17**

開催日：2008年2月17日(日) 午前9時～午後1時半

会場：八重洲ホール 811 会議室

出席者：足本 敦, 河野正清, 斉藤 仁, 杉山精一, 田中正大, 藤木省三,
午後から成田信一

傍聴者：渡辺 勝, 大久保 篤, 大久保 夏子

事務局：秋元秀俊

(午後1時半～4時：豊島義博先生を招いてう蝕の新しい診断基準 ICDAS に
ついて学ぶ会)

午後から豊島義博先生を講師に初期う蝕の診断(ICDASの導入)について勉強会を開いた

【報告と協議の要点】**1 歯科衛生士育成基礎コース(報告者；河野)**

スタッフ増強のため、認定歯科衛生士にスタッフとして協力を呼びかける。ただし、予算の都合上、遠方の交通費・宿泊費は支給できない。日当+交通費として15,000円/日を支給する。

斉藤：認定衛生士を公表しているか。

河野：今回、認定歯科衛生士に公表の可否を尋ねてもらいたい。

【結論】 認定歯科衛生士にスタッフとしての協力可否とともにホームページ(Web名簿上、診療所および/または本人の頭にマークをつけるなど)公表の可否を尋ねることとした。

杉山：認定衛生士数の逐次報告をするようにしてほしい(ニュースレターとホームページ)。

【結論】 ニュースレターとホームページで会員数の欄に、認定衛生士数を掲げ、逐次更新する。また募集パンフレットにも、実績報告を入れる。

杉山：合格発表のスケジュールについても明らかにして欲しい。

河野：現在のスケジュールはつぎのとおり。

〈第3期のおおよそのスケジュール〉

育成基礎コース 10月(検定)→2009.3月(再検定)→

5月レポート提出→2009年X月認定(認定月は未定)
検定コース 10月(検定および第2期再検定)→2009.
2月レポート提出→2009.X月認定(認定月は未定)
詳しくは追って報告する。**2 Doプロジェクト調査4(QOL調査)の報告(杉山)**

杉山：調査期間中に受診のなかった患者さんの郵送による追加調査後のスケジュール確認。内藤先生から学会発表について研究会の協力者の参加を得たいが、学会員になる必要がある旨の申し入れがある。

足本：調査データを提出した人は研究協力者であって、共同研究者だとは認識していない。学会の非会員共同研究者として名前を出すこともできるが、研究代表だけでいい。学会会費を研究会で負担するなどして研究代表に出てもらいたい。

【結論】 杉山が研究発表者に加わり、肩書きを「日本ヘルスケア歯科研究会、QOL調査研究代表」とする。学会費は自弁。**3 ウィステリア試用版**

藤木：経緯説明。試用版と大きく入れているので、実用できないが、機能は写真の取り込みとLANでの使用ができない以外本物と同じ。ランタイム版なのでファイルメーカーは要らない。メニュー画面に注意書きを入れてもらった。なお、普及を第一の目的に返却してもらわないこととした。

日本ヘルスケア歯科研究会コアメンバー会議

杉山：試用版はホームページからもダウンロード* できるようにしてほしい。

【結論】ニュースレターに「禁煙リーフレット」の写真のダウンロードとともに広報する。

*データが 200MB を超えるためダウンロードはできないことと判明。

4 認証更新について

藤木：更新データ収集 (= 調査 1) 情報提供テンプレートを事務局に送った。

5 雑誌広告について

杉山：年間スケジュールを広告すべきではないか。秋のミーティングの広告を兼ねて、ワンデーセミナー、歯科衛生士コースと認証ミーティングのスケジュール表を入れた広告を作成してほしい。

【結論】『ザ・クインテッセンス』、『歯界展望』、『デンタルダイヤモンド』、『アポロニア 21』の 4 誌に行事スケジュールを含む研究会の広告を出す。

6 ヘルスケアミーティング 2008

スケジュール表説明。外来講師について、ヘルスケア型診療をやるのが大変、という見方を壊したい。ヘルスケア型をやっていると、うまくいくよ、というメッセージを伝えたい。なぜ広まらないかと言えば、経営がどうなる？ という目先の不安があるため。患者にはいいけど、歯医者には大変という先入観を壊したい。スタッフの業務が大変になるが、それによって社会人として成長するというメッセージを期待している。

藤木：そのような具体的なイメージがパンフレットなどに欲しい。

河野：その他趣旨説明。

藤木：自費メンテナンスのプログラムは、自費か保険か

ではなく、「あなたは自費でするだけ価値あるものを提供していますか」、というメッセージにして欲しい。

河野：ランチミーティングは、まず食事をして、その後グループ紹介・交流とする。プロジェクトチームの会議交通費を各 5,000 円支給を希望する。

7 その他

河野：ホームページの診療所検索について患者に知らせるパンフレットなどがあると良い。

【結論】転居あるいは友達に日本ヘルスケア歯科研究会会員の診療所の情報を知らせるために「日本ヘルスケア歯科研究会診療所の検索の仕方」というパンフレットをつくる。

田中：携帯サイトはできないのか？ 検索できないが、

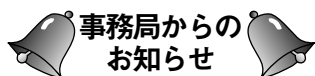
藤木：携帯サイトのコンテンツの指示は、田中先生にお願いしたい。

【結論】現在の歯科衛生士向けの携帯サイトについて充実を図ること。田中がその任にあたる。

関連地方会のメンバーと連絡を取って地方会のスケジュール、役員、連絡先、趣旨などをもらってそれぞれのホームページを作成する、またはリンクをつくる。

北海道予防歯科臨床懇話会にはリンクの可否を尋ねるほか、関西ヘルスケア（金尾）、中国・四国ヘルスケア（足本）、東京ヘルスケアグループ（渡辺）に連絡。

1 時半から豊島義博先生を講師に初期う蝕の診断（ICDAS の導入）について勉強会を開き、まず「患者さんに初期う蝕に注目してもらう手段として、また歯科衛生士などが初期う蝕の変化を理解する」ところから導入に着手することとなった。



● 会員登録内容の変更について

住所、電話番号、ファックス番号、e-mail アドレス、準会員等の追加・変更がありましたら、事務局までファックスもしくは e-mail でお知らせください。

Fax: 03-3260-4906

e-mail: center@healthcare.gr.jp

事務局は月曜日から金曜日までの午前 9 時 30 分から午後 5 時 30 分までスタッフが常駐しています。お電話は時間内にお願いします

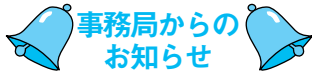
現在の会員の構成(2月21日現在) 会員合計 4,953名

| 正会員 | | 準会員 | |
|-------|--------|---------|--------|
| 歯科医師 | 1,392名 | 歯科衛生士 | 2,885名 |
| 歯科衛生士 | 121名 | 歯科技工士 | 92名 |
| 歯科技工士 | 1名 | その他 | 418名 |
| その他 | 8名 | 準会員計 | 3,395名 |
| 学生 | 1名 | | |
| 法人会員 | 35社 | | |
| 正会員計 | 1,558名 | 認定歯科衛生士 | 22名 |

◆ 法人会員 社名変更のお知らせ ◆

新社名：アストラテック株式会社（2008年2月1日付）

旧社名：株式会社デニックス・インターナショナル ※住所・電話番号の変更はありません。



● **ウイステリア Pro・アポイント管理職〈試用版〉配布開始します！**

以前からご要望のありました《ウイステリア Pro/アポイント管理職》の試用版ができました。

ファイルメーカー™を持っていなくても、どんな内容なのか、どんな機能があるのか実際に触れて、確かめることができます。



【試用版の動作環境】

Macintosh 版の場合

必要なハードウェア

- ・ コンピュータ本体：OSX10.3.9以上をサポートし、これらいずれかの実行がされている PowerMacintosh
- ・ 表示画面：1024 × 768 ピクセル以上 (1024 × 768 推奨)

必要なソフトウェア

- ・ 基本 OS：MacOS X 10.3.9 以上
- ・ 基本アプリケーション：不要

Windows 版の場合

必要なハードウェア

- ・ コンピュータ本体：WindowsXP (SP2), 2000 (SP4) をサポートし、これらいずれかの実行がされている Windows 機
- ・ 表示画面：1024 × 768 ピクセル以上 (1024 × 768 推奨)

必要なソフトウェア

- ・ 基本 OS：WindowsXP (SP2), 2000 (SP4) (日本語版)
- ・ 基本アプリケーション：不要

【注意】

- ・ 試用版は日本ヘルスケア歯科研究会の会員に限らずお試しください。
- ・ 試用版はカスタマイズできません。
- ・ 写真の取り込みはできません。
- ・ 共有できません。
- ・ 再配布可能 (再配布については Rom に収録の readme テキスト “再配布について” を必ずお読みください)。

※現在、事務局では WindowsVista および IntelMac 環境での動作確認はできておりません。ご了承ください。

〈試用版〉をご希望の方は事務局までお申し込みください。CD-Rom をお送りいたします。データ容量が大きいので、ホームページからのダウンロードはできません。



最初に開く画面。注意書きをよくお読みください。



基本画面。中央に「試用版」と表示されます。

● **あの禁煙支援の写真がダウンロード可能に！**

公的機関からも好評を得ています本研究会の禁煙支援リーフレット「たばこは歯周病の最大のリスク因子です」。

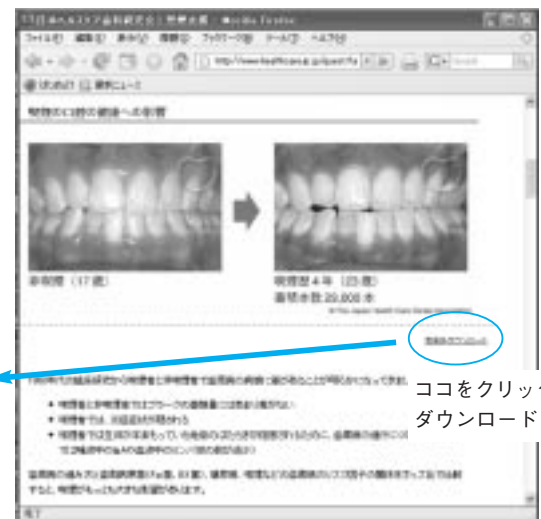
このリーフレット掲載の写真がヘルスケアホームページからダウンロードできるようになりました。

どうぞご利用ください。

ホームページトップ→ Guest →保険医療関係者→禁煙支援



ダウンロードした画像



ココをクリックしてダウンロード

ヘルスケア フォーラム

関西ヘルスケア談話会 第7回スタッフミーティング

2007年12月2日 心齋橋TBホール（大阪）

開催報告

丸山和久（神戸市開業）

当日は52医院から220名以上の参加者で会場は満員でした。（なお今回は会場の収容人数を上回る参加希望があったとのこと。お断りさせていただいた方々に改めてお詫び申し上げます。）

午前中まずは大阪市・エナミ歯科医院の皆さんから「新人？ DH奮闘記」と題しての発表でした。3人の3年目の歯科衛生士、榎並みどりさんがプロローグ、川上優香さんが口腔内写真、近藤明香さんがTBIについて、また受付・松水訓江さんから「患者さんの想いも受けられます」とお話されました。「毎日の診療にテーマを持って臨んでいる」という言葉が印象的で、皆さんのエナミ歯科への愛着がうかがわれました。実はトップバッター・榎並みどりさんは院長・榎並達雄さんの奥様で、子育てが一段落されてから歯科衛生士学校入学そして卒業という経歴の持ち主です。プロローグとして

「私が歯科衛生士になった理由」を語られたのですが、実はもうそれだけでゾーンと熱くなったのは私だけではなかったと思います。

次に関西を中心に活躍されている歯科衛生士で運営されている「みんとの会」からの発表でした。まずは代表の長谷ますみさんから「クリニカルハイジニストの育成を目指して」と題して、これまでの経緯と歯科衛生士への提言と激励が語られました。その後クリニカルハイジニスト症例報告として、藤野友子さん（てらだ歯科クリニック）と山田美和さん（金尾歯科医院）から患者さんのことを想いプロとして真摯に取り組む姿勢、またそれで得られた結果を見せていただきました。「ライバルは昨日の自分です」の言葉が印象的でした。

お昼休憩の後は特別講演です。今年はさばし矯正小児歯科の佐橋喜志夫先生とチーフ・棚瀬美香さんをお招きしました。棚瀬さんからは「チーム・ザ・さばし」と題してスタッフマネジメントに関



佐橋喜志夫先生と棚瀬美香さん

して、佐橋先生からは「求められる歯科医療を目指して—小児歯科からの提言—」と題して現代の子どもの特徴やその取り巻く環境の変化について、また咬合育成を含めた小児歯科について講演していただきました。その内容は、著書『幼児期からの咬合育成』『小児歯科なんて知らない！？』（東京臨床出版）を通じて、詳しく知ることができると思います。

最後に会長の金尾好章さんから参加者全員に「歯科をもっと好きになろう！」とのエールが送られ、終了となりました。

このスタッフミーティングは日本ヘルスケア歯科研究会の地方会としては最大規模ですが、発表者を含めた参加者同士の双方向の交流の場までは提供できておりません。志を同じくする会員が2名以上集まれば“地方会”ですし、スタッフを含めて交流すればそれは“スタッフミーティング”です。全国各地で様々なかたちでスタッフミーティングが開かれ、皆に身近な“仲間”がいるといいですね。



エナミ歯科医院のみなさん



みんとの会

「会員談話室」って知っている？ 2

こちら談話室探検隊。さて、今回の書きこみはなにかな？
どうやら相談の主は、はじめてウイステリアをつかう人みたいだね～。
どんなことに注意したらいいのかな、どれどれ…

会員談話室

ウイステリアの導入についての質問…

はじめまして、私は「健康を守り育てる歯科診療所」を目指し、今年〇〇市での開業を予定しております。

この度ウイステリアとアポイント管理職の導入を考えておりまして、過去のニュースレターなどから必要なものは

- ① バックアップを考慮したパソコン
- ② 台数分の FileMaker Pro9
- ③ ウイステリア
- ④ 台数分の plug-in ソフト

のようですが、間違いないでしょうか？ 今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

□□先生 こんにちは

画像を表示させるためのプラグインソフトが WinVISTA にまだ対応していません（開発が進んでいることは確認されています）。そこで、もしまだコンピュータを購入されていないなら、XP がインストールされているもの（DELL ではあると聞いたように思います）にしてください。Mac は ver.10.5 になってファイルメーカー Pro9 のプラグインが対応していないとされています。

ところで、コンピュータは全部で何台使われる予定でしょうか？

〇〇です

エプソンでも XP が選択できるようですよ。

<http://shop.epson.jp/>

〇〇先生

早速のご返事ありがとうございます。

さて、コンピュータですがクライアントを 6 台で考えています。業者の方に相談してみたところ、ファイルサーバー、バックアップのために NAS+UPS。それとは別にウイステリアを開くためのメイン PC を設置するとよいとのアドバイスでした。これらをすべて有線 LAN で接続する予定です。パソコンはズバリ DELL の XP を考えておりました！（これらはいずれも未購入です。）

開業は秋を予定しておりますが、その前にウイステリアを使ってみたいと思い、そろそろ購入を考えているのですが、上記の接続方法についてのアドバイスと FileMaker の 8.5 ?

はどのようにして手に入れられるかが知りたいです。
以上よろしくお願ひします。

〇〇です

ウイステリアを動かすサーバー機、画像ファイルを保存するファイルサーバー、クライアント 6 台となると資金に余裕があれば、ウイステリアを動かすサーバー機に「ファイルメーカーサーバー」を、クライアントには「ファイルメーカー Pro」を入れるのがよいと思います。ファイルサーバーには「ファイルメーカー Pro」をインストールする必要はありません。

秋に開業予定だとその間にウイステリアを購入して練習しておかれるとよいのではないかと思います。

〇〇先生

ご返事ありがとうございます。

ファイルメーカーサーバーの導入が無い場合はどんな不都合が生じ得るのでしょうか？ ファイルメーカーサーバーはだいぶ高価だと感じています。

〇〇です

返事が遅くなりました。クライアントの台数が多くなるとファイルメーカーサーバーを使った方が安定するようなのと、使用中にもバックアップが取れるのでより安全に使えます。確かに少し高いので最初はファイルメーカー Pro を使い、必要と思われたときに変更するのもよいかもしれません。

□□先生こんにちは！

△△です。

私も、ウイステリアまだまだ、初心者です（笑）。

よろしくお願いいたします。

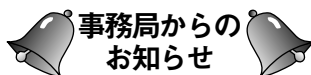
ウイステリア導入に際してですが、できれば近くで導入されている先生の医院を見学されることを勧めます。

いろんな工夫、発見に出会えると思いますよ。

⋮

わあ…なんでも書きこんでいいんだね！
それに…なんか、だんだん盛りあがってきたね～！
たのしそう～！ ここにあればいつでも相談する仲間がいるようなものだね。

*FileMaker Pro8.5 のクライアントは 5 台まで。FileMaker Pro9 は 9 台に変更されています。



☆ 正会員の歯科衛生士さんへ銀バッジを同封しました

3 年以上継続して正会員歯科衛生士として登録されている方に「銀バッジ」をお送りします。

今年度は、会員番号 M5-××××で 2008 年度年会費入金済みの方が対象です。



歯科衛生士正会員の方だけのバッジです。初年度は黄色、3 年以上継続の方は銀色となります。

☆2008 年度正会員ステッカーをつくりました！

2008 年度会費入金済みの方にステッカーを同封しています。昨年度と色違いになります。

ご活用ください。



本会催しもの
案内

あなたの一歩が
歯科医療を変える

ワンデーセミナー大阪 (基礎コース改め)

日時: 2008年6月15日(日) 午前9:50 ~ 午後4:10

会場: 千里ライフサイエンスセンター サイエンスホール (大阪府豊中市新千里東町1丁目4番2号)

ワンデーセミナー大阪 プログラム

- 9:50 ~ 10:00 オリエンテーション
- 10:00 ~ 10:45 「健康を守り育てる歯科医療」とは 杉山精一
- 10:45 ~ 12:00 杉山歯科での日常臨床 杉山精一 蓮見愛 (歯科衛生士)
- 12:00 ~ 13:00 昼食休憩 (お弁当は用意していません)
- 13:00 ~ 14:50 ペリオドントロジーとカリオロジーに基づく臨床 足本敦
休憩 (10分)
- 15:00 ~ 15:50 ヘルスケア七転び八起きーヘルスケアとの出会いから現在まで 田中正大
- 15:50 ~ 16:10 まとめと質疑応答

ワンデーセミナー福岡 (基礎コース改め)

日時: 2008年6月29日(日) 午前9:50 ~ 午後4:10

会場: 福岡商工会議所会議室 505 (福岡市博多区博多駅前2丁目9-28)

ワンデーセミナー福岡 プログラム

- 9:50 ~ 10:00 オリエンテーション
- 10:00 ~ 11:00 「健康を守り育てる歯科医療」とは 藤木省三
- 11:00 ~ 12:00 ヘルスケアとの出会いから現在まで 斉藤仁
- 12:00 ~ 13:00 昼食休憩 (お弁当は用意していません)
- 13:00 ~ 14:20 ペリオドントロジーとカリオロジーに基づく臨床 斉藤仁
休憩 (10分)
- 14:30 ~ 15:50 長期症例から見えてくるもの 藤木省三
- 15:50 ~ 16:10 まとめと質疑応答

参加費
(共通)

〈会員〉

会員歯科医師 10,000円
会員・準会員スタッフ 4,000円

〈非会員〉

非会員歯科医師 12,000円
非会員スタッフ 4,000円

ワンデーセミナー 参加申込書 Fax. 03-3260-4906

※該当する□に✓をご記入ください

大阪 (6月15日) 福岡 (6月29日) セミナーに参加申し込みます

会員用 (news11-1)

| | | |
|-------|--------|---|
| 参加者氏名 | 会員 No. | <input type="checkbox"/> 会員歯科医師 <input type="checkbox"/> 会員歯科衛生士 <input type="checkbox"/> 準会員 <input type="checkbox"/> 非会員歯科医師 |
| 参加者氏名 | 会員 No. | <input type="checkbox"/> 会員歯科医師 <input type="checkbox"/> 会員歯科衛生士 <input type="checkbox"/> 準会員 <input type="checkbox"/> 非会員歯科医師 |
| 参加者氏名 | 会員 No. | <input type="checkbox"/> 会員歯科医師 <input type="checkbox"/> 会員歯科衛生士 <input type="checkbox"/> 準会員 <input type="checkbox"/> 非会員歯科医師 |

勤務先・診療所名

| | |
|----------|----------|
| 住所 〒 - - | TEL. - - |
| | FAX. - - |